

---

# 2013年3月期 第2四半期 決算説明会

---

2012年11月22日

株式会社 **クロスキャット**

*Cross Computer Application Technology*

---

# 決算の概要



# 2013年3月期 第2四半期決算の概要

百万円、%

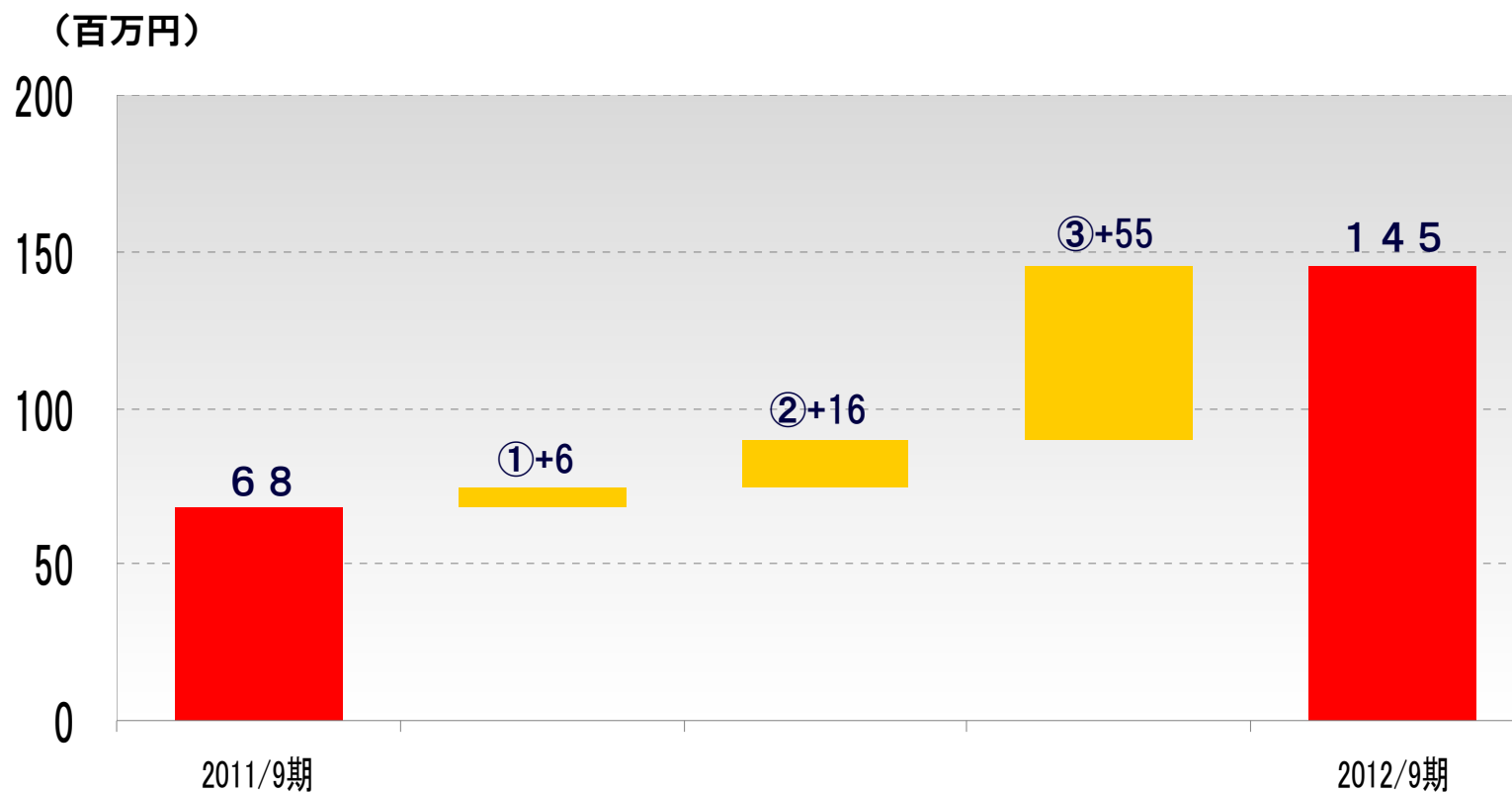
	2011年9月期		2012年9月期					
	金額	百分比	期初予想		実績			
			金額	百分比	金額	百分比	前期比	予想比
売上高	3,536	100.0	3,680	100.0	3,527	100.0	▲0.3	▲4.2
売上総利益	604	17.1	629	17.1	626	17.8	3.7	▲0.4
販管費	535	15.1	549	14.9	480	13.6	▲10.2	▲12.5
営業利益	68	1.9	80	2.2	145	4.1	112.4	82.1
経常利益	79	2.3	80	2.2	150	4.3	87.8	87.6
四半期純利益	32	0.9	40	1.1	77	2.2	140.5	94.4

11月1日 上方修正

- ・クレジット開発が牽引
- ・研究開発の推進

- ・売上は、保険分野と官庁系が好調に推移
- ・体質改善の取組み成果として経費削減が顕在化

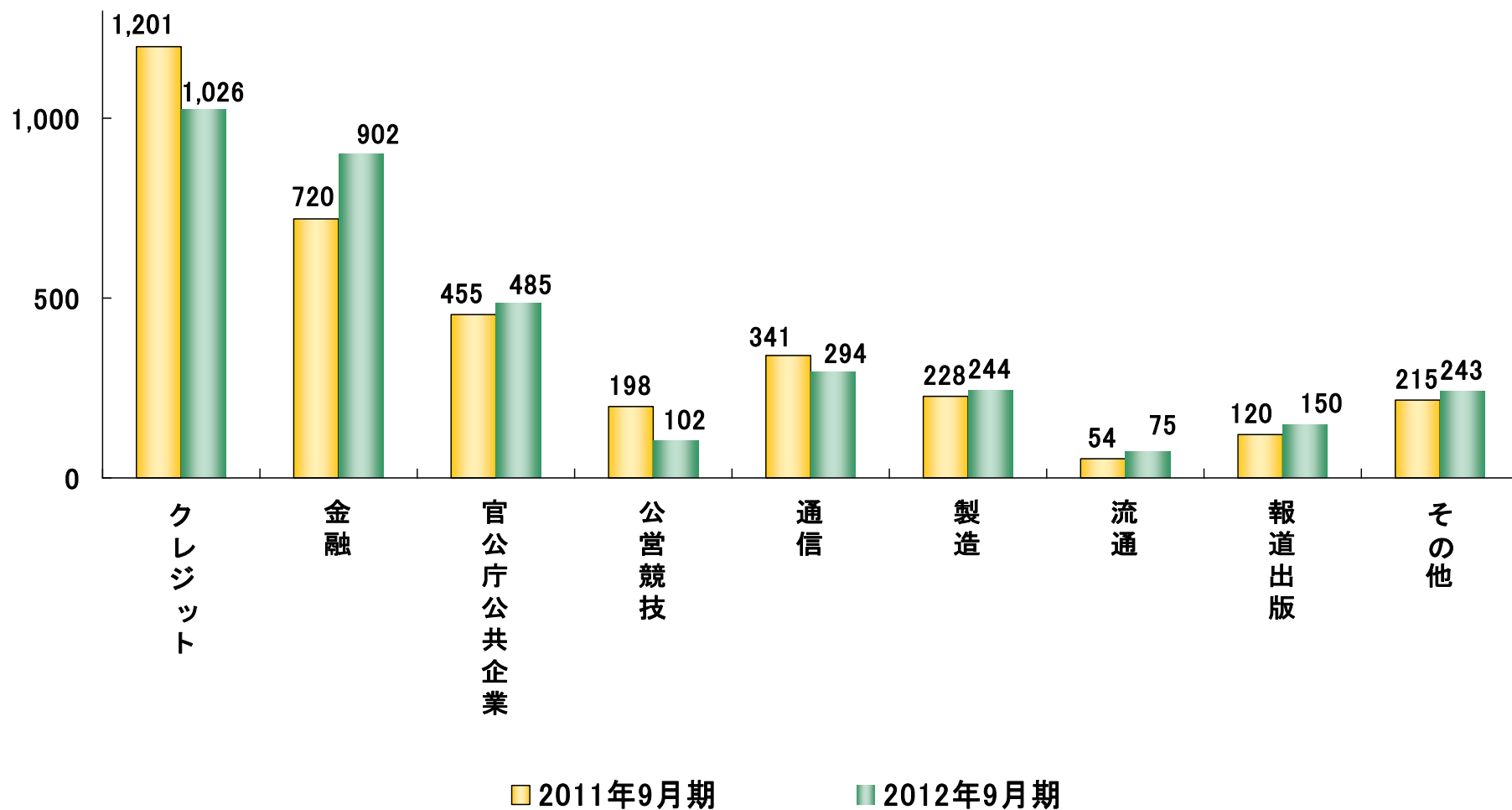
# 営業利益の増減要因分析(対前期比)



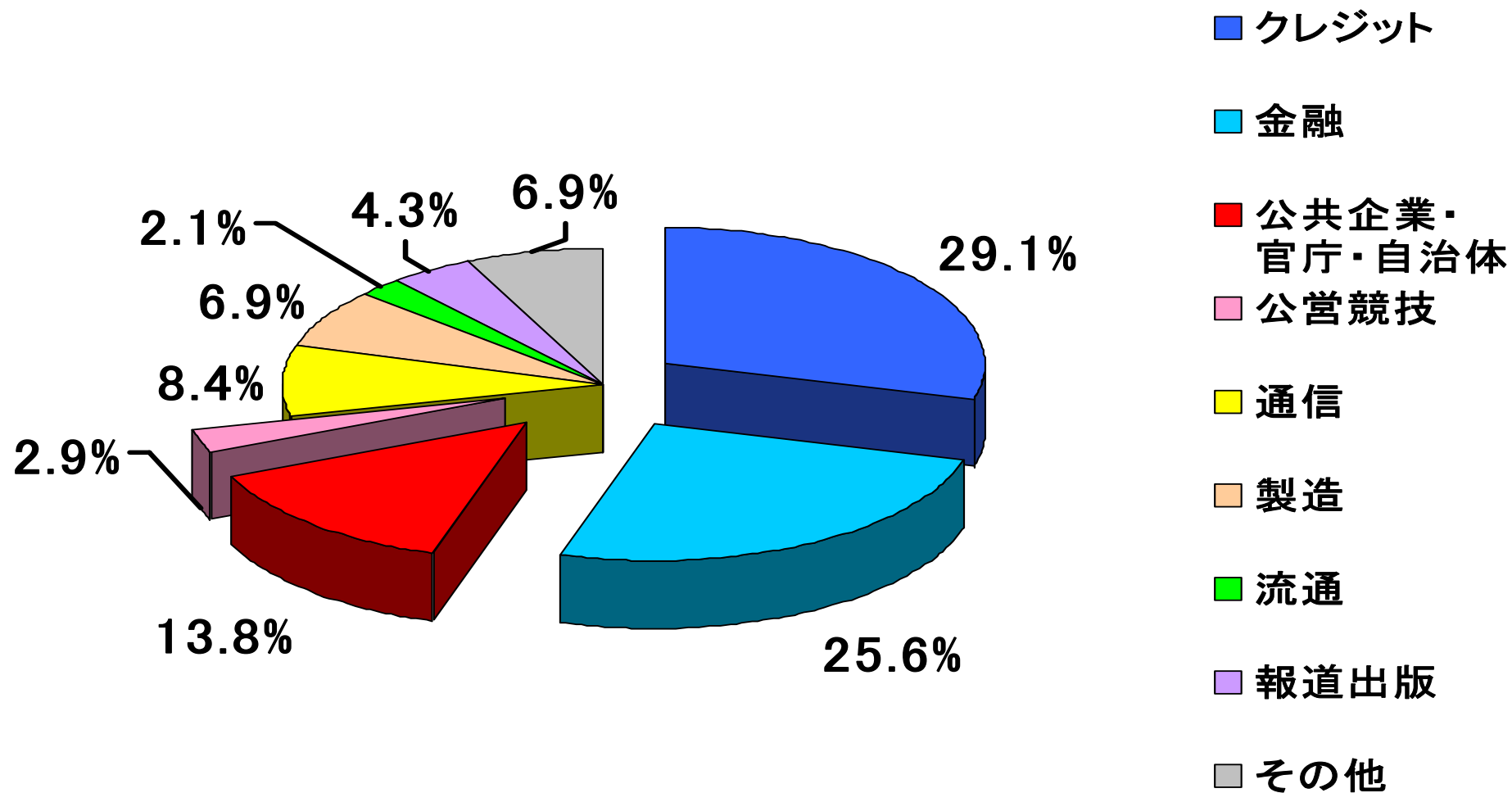
- ①稼働率の向上 +6百万円
- ②製造経費の減少 +16百万円 (出張費の減少等)
- ③販管費の減少 +55百万円 (研究開発費、新人教育の外部委託費等の縮小)

# 業種別売上高

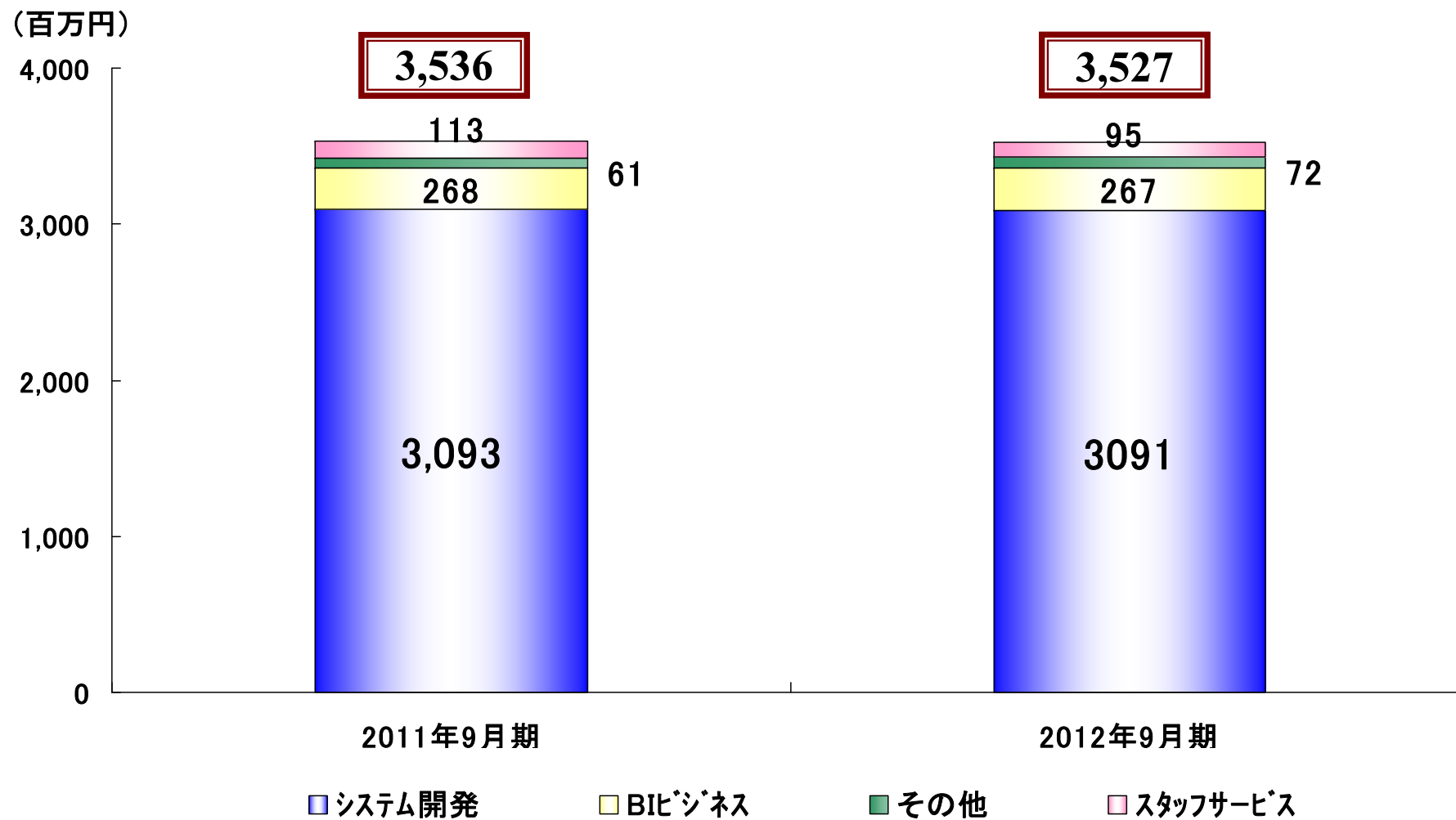
(百万円)



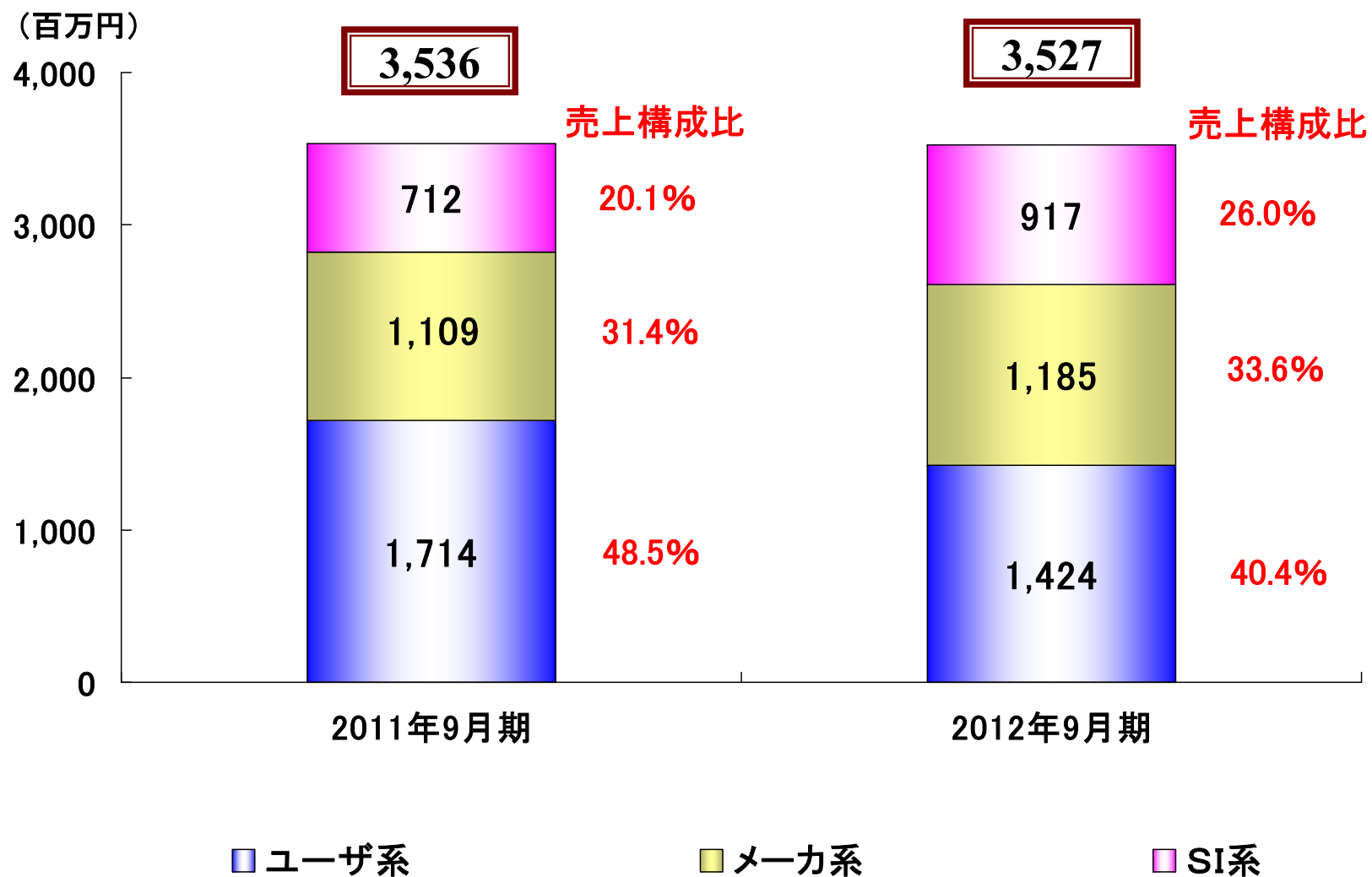
# 業種別売上高 構成比



# 事業別売上高



# 契約先別売上高



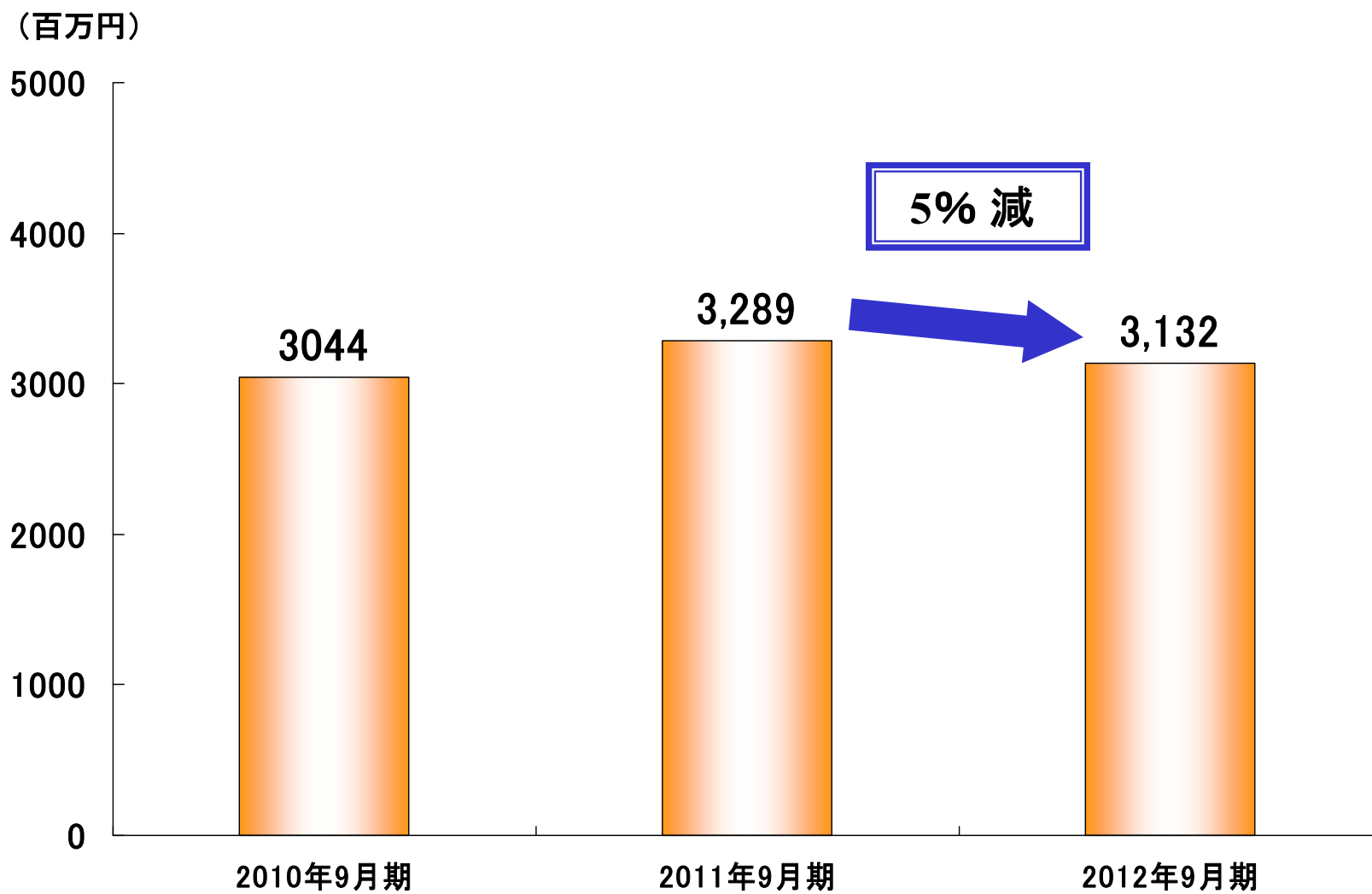


---

# 2013年3月期の見通し



# 受注残 (全事業を対象に変更)

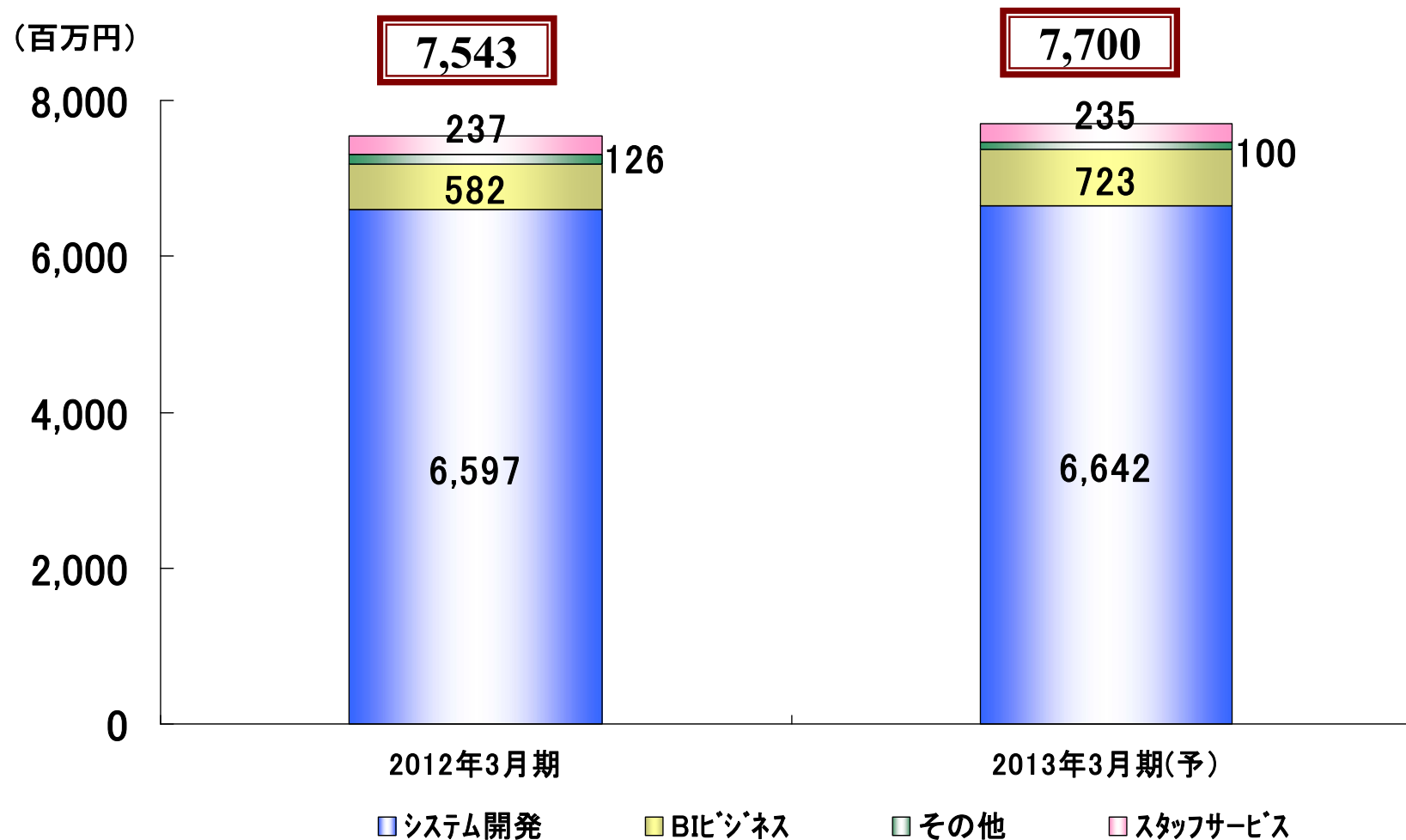


# 2013年3月期決算予想の概要

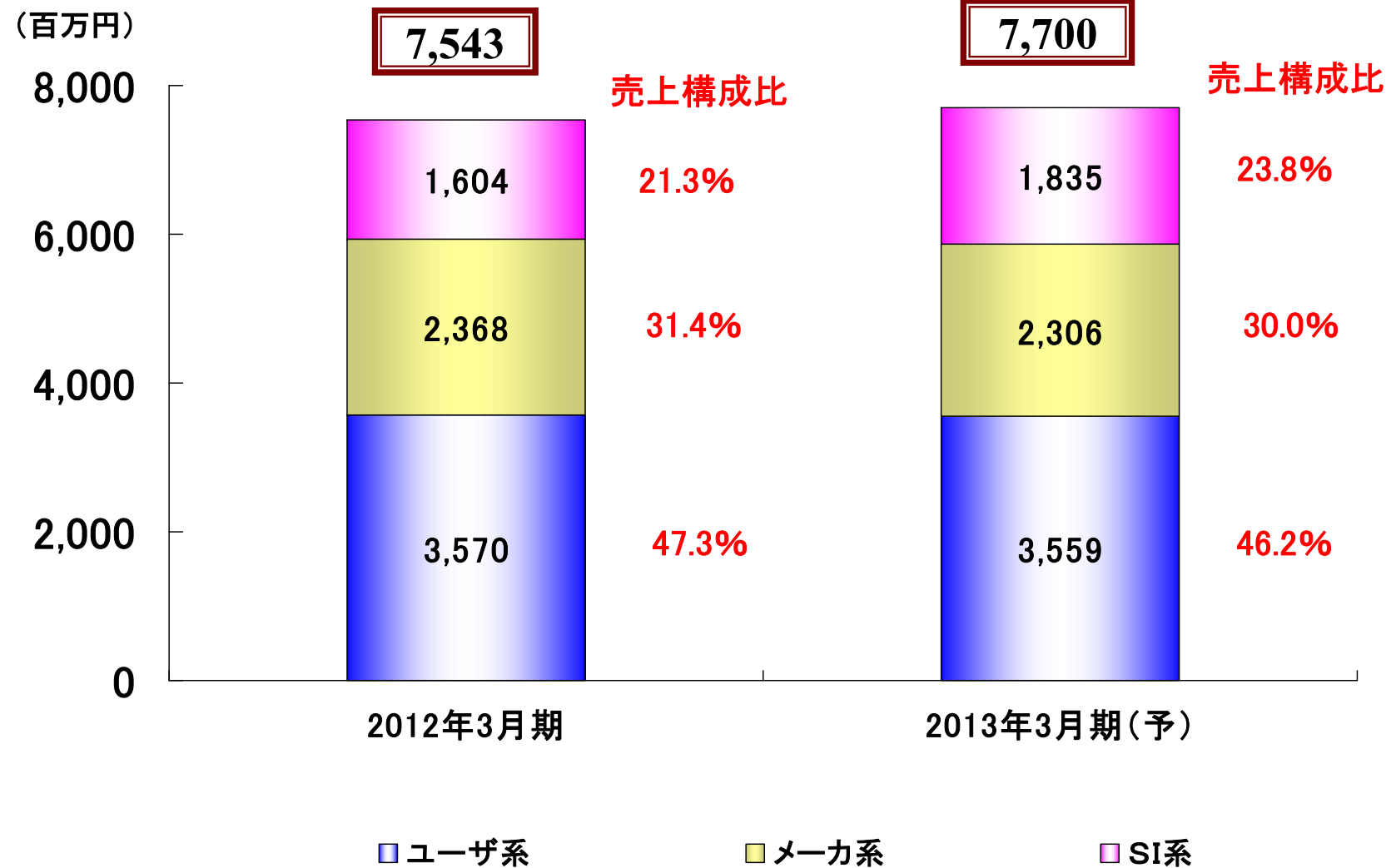
(単位:百万円、%)

	2012年3月期		2013年3月期 (予)		
	金額	対売上比	金額	対売上比	増減比
売上高	7,543	100.0	7,700	100.0	2.1
売上総利益	1,278	16.9	1,346	17.5	5.3
販売管理費	1,015	13.5	1,046	13.6	3.0
営業利益	263	3.5	300	3.9	13.9
経常利益	277	3.7	300	3.9	8.0
当期純利益	119	1.6	150	1.9	25.4

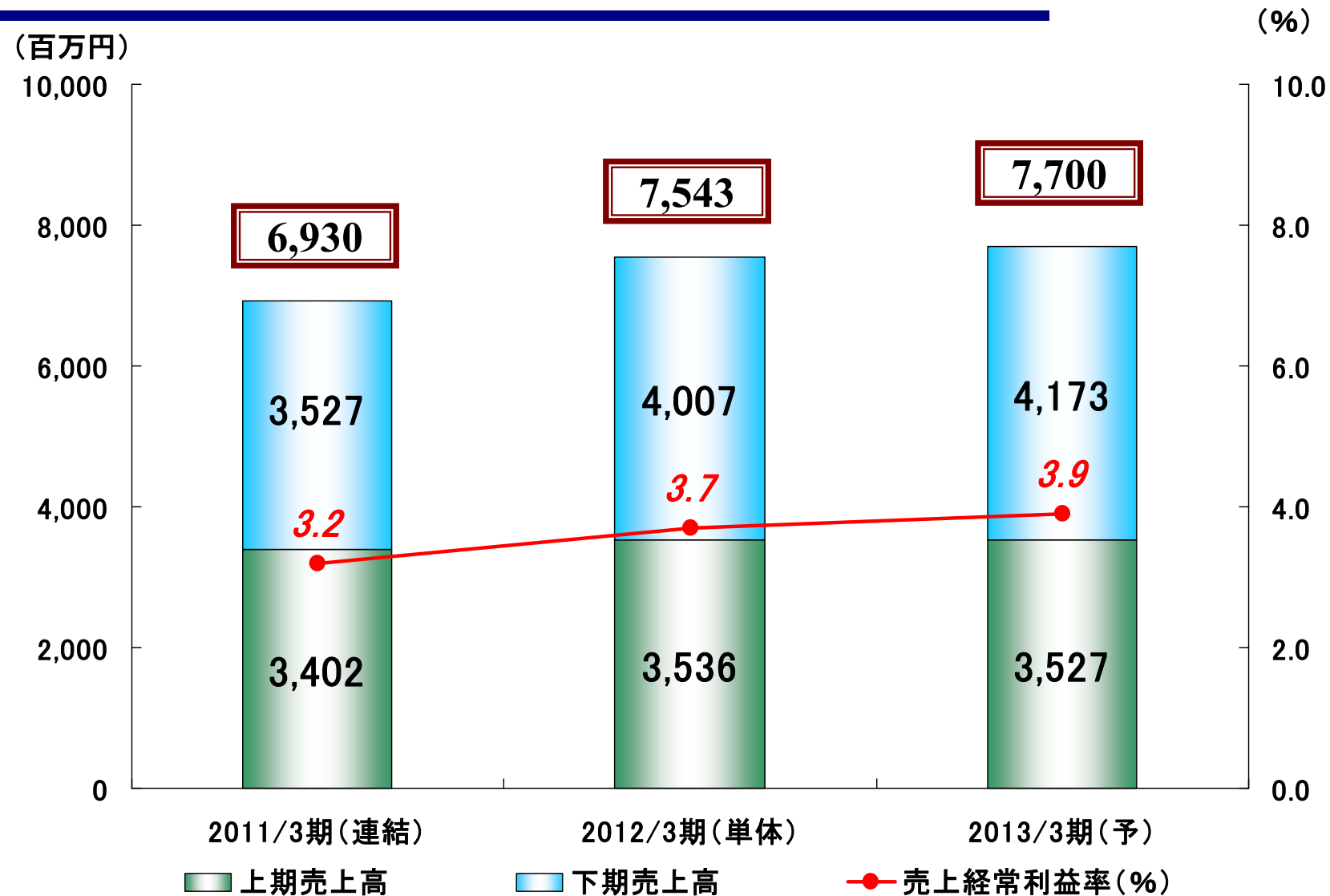
# 事業別売上高



# 契約先別売上高



# 売上高、経常利益率の推移(通期予想)



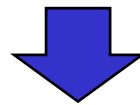
---

# 今後の展望



# 事業環境

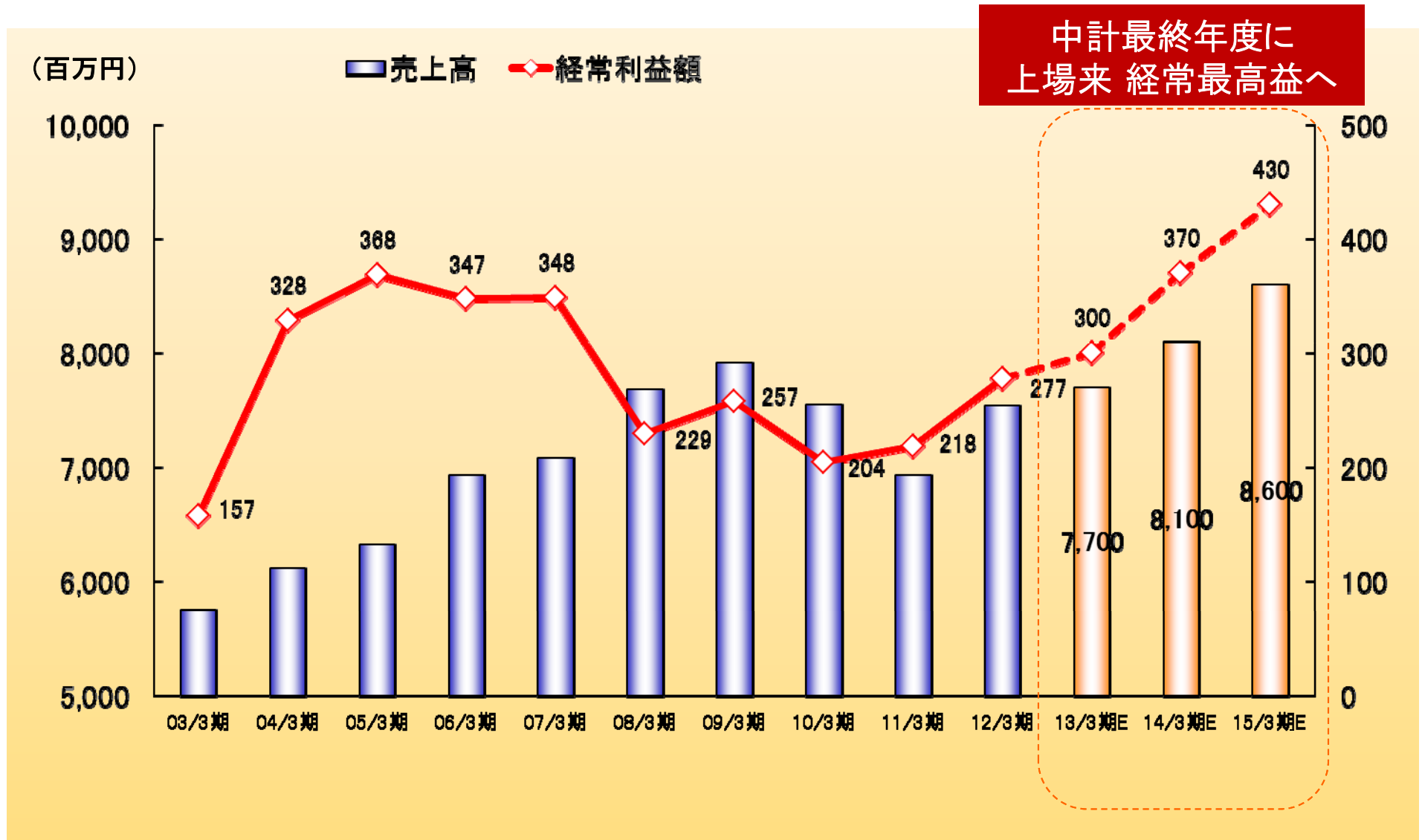
1. 産業構造が「モノ」から「サービス」へシフト  
→ 過当競争による国内エレクトロニクス企業の苦戦  
→ 円高を始めとする六重苦によるモノ作り基盤の脆弱化
2. 情報インフラの高度化に伴う「ビッグデータ活用」の実現化
3. 新しい価値の創造や事業モデルの構築が急務



情報システムの重要性の高まり



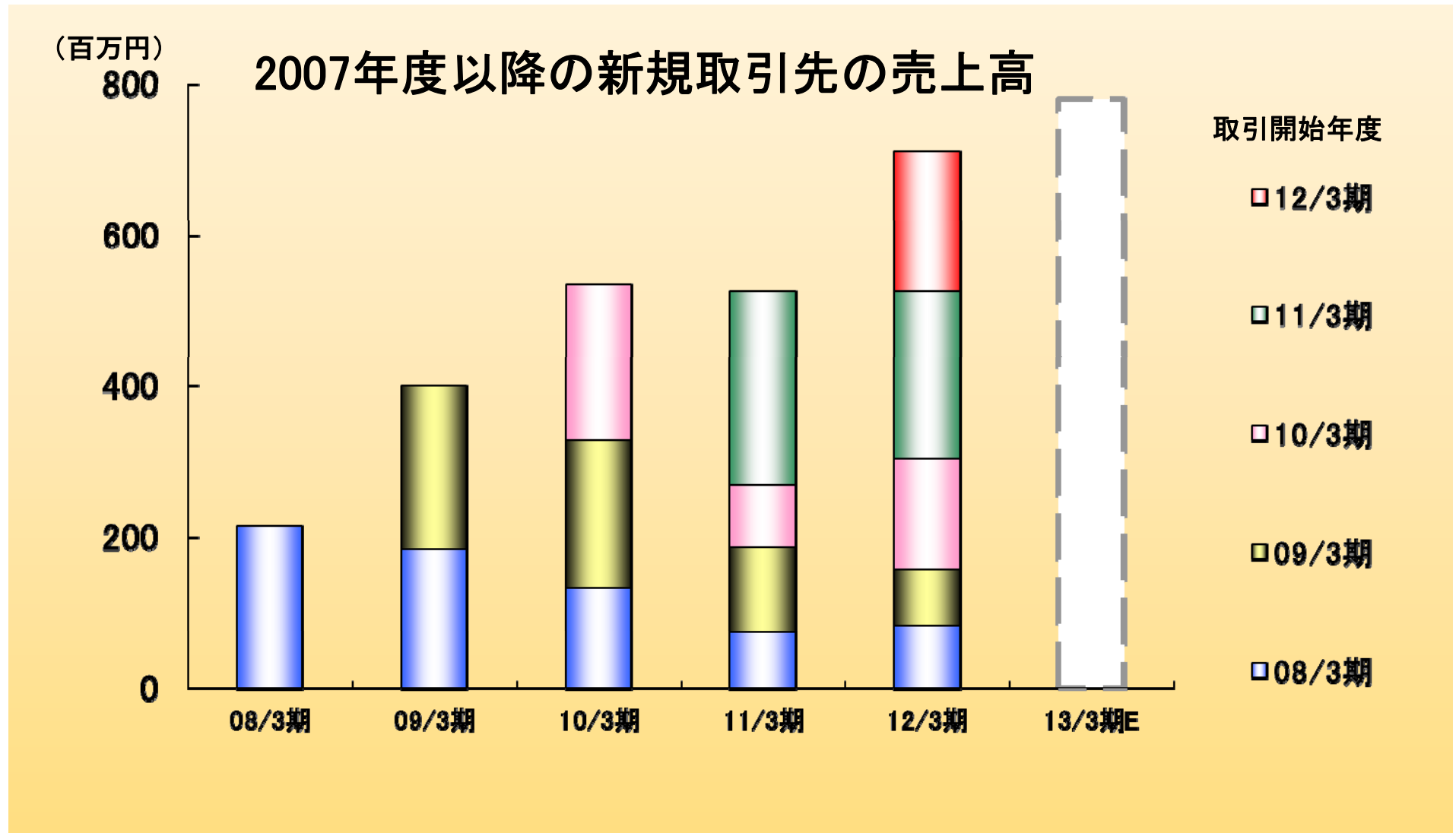
# 事業環境の追い風を受け



# 近年の収益構造改善のポイント

- 1 . 新規開拓の推進
- 2 . 予算統制の強化
- 3 . 稼働率の改善

# 新規開拓の推進



# 予算統制の強化 販売管理費の推移

(百万円)

1400

1200

1000

800

600

400

200

0

全社で予算統制を実施→経費削減の顕在化

08/3期

09/3期

10/3期

11/3期

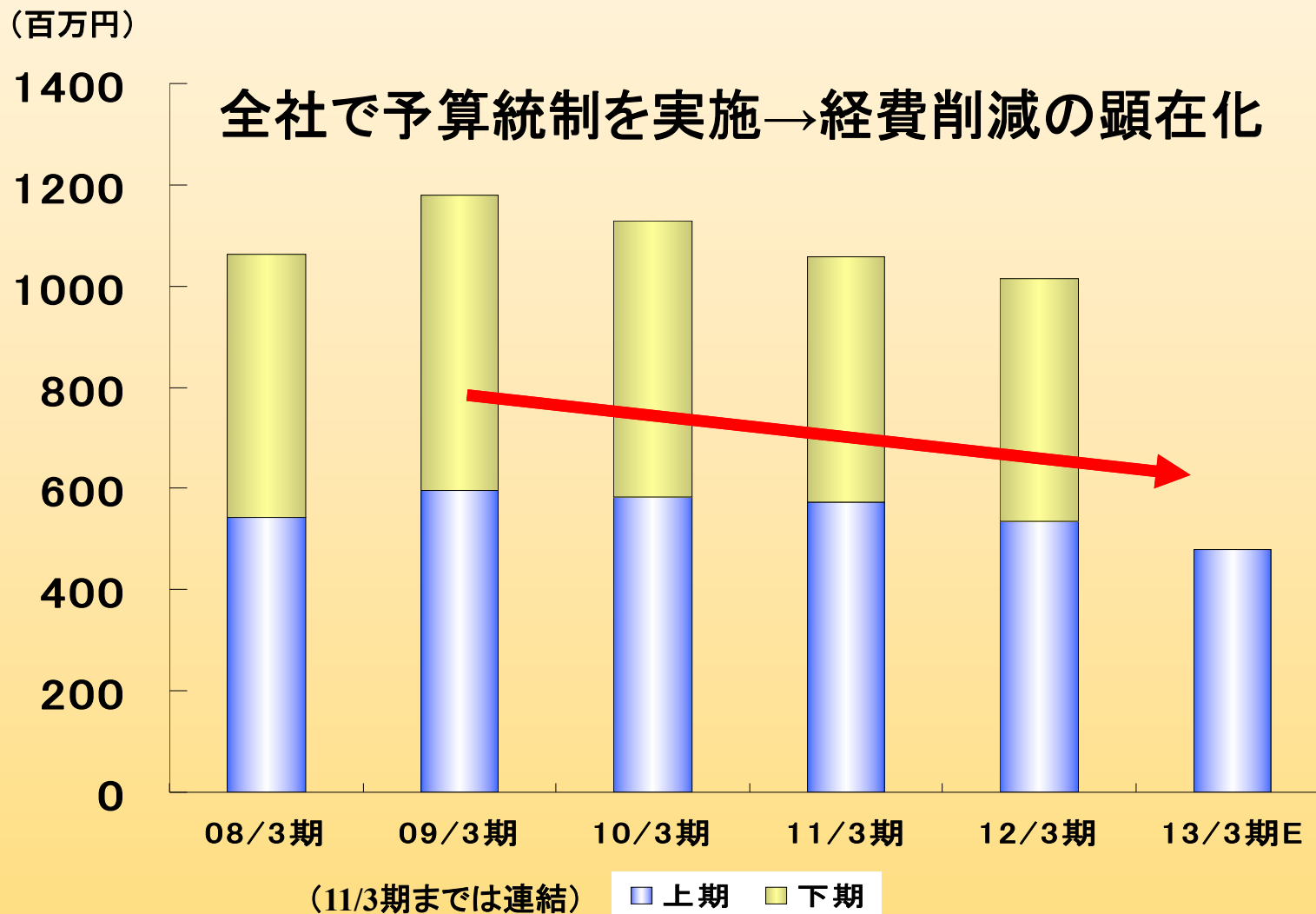
12/3期

13/3期E

(11/3期までは連結)

■ 上期

■ 下期



# 中期経営方針

顧客起点に立ったITサービス企業を目指して

## Brights 2014 Vision

成長エンジン

経営基盤の強化

営業の変革

バランス経営の実践

人材育成

開発プロセスの変革

# 中期経営方針の施策

## 成長エンジン

- ・戦略領域の強化
- ・M&A、グローバル展開

## 営業の変革

- ・顧客志向マーケティング
- ・顧客価値の創造

## 開発プロセスの変革

- ・PMOの全社配置による迅速なトラブル対応
- ・CMMI(能力成熟度モデル統合)の取得推進

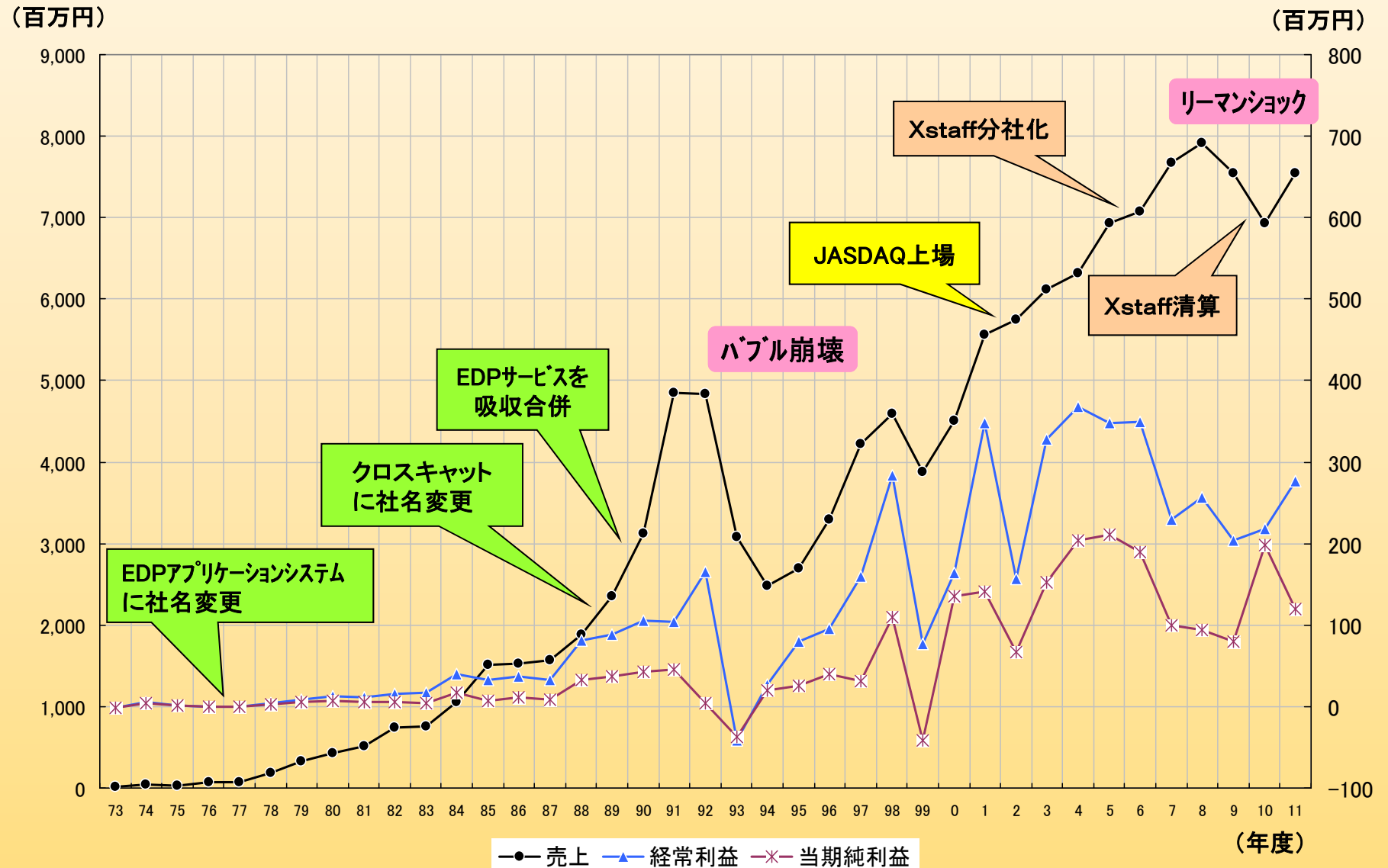
## 人材育成

- ・各種スキル向上
- ・プロフェッショナル人材の育成

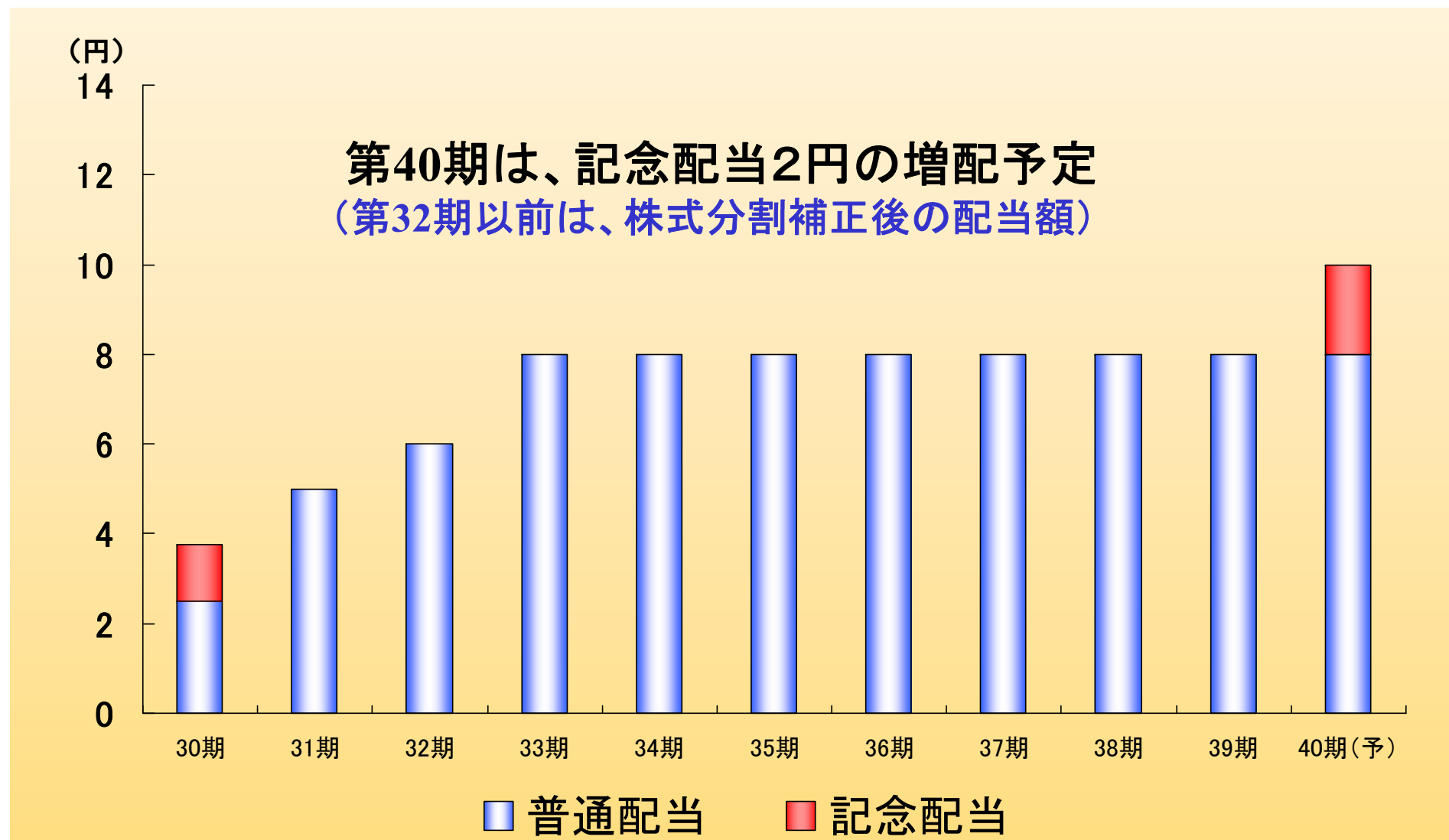
## 経営基盤の強化

- ・予算管理プロセスによる収益率向上と財務基盤強化

# 成長の軌跡 売上高と経常利益



# 上場後の配当の遷移





**\* 本資料についてのご注意**

本資料は、当社の業績および今後の業績見通し、経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に掲載されている将来予想に関する事項は、現時点における情報に基づき当社が判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。

なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。